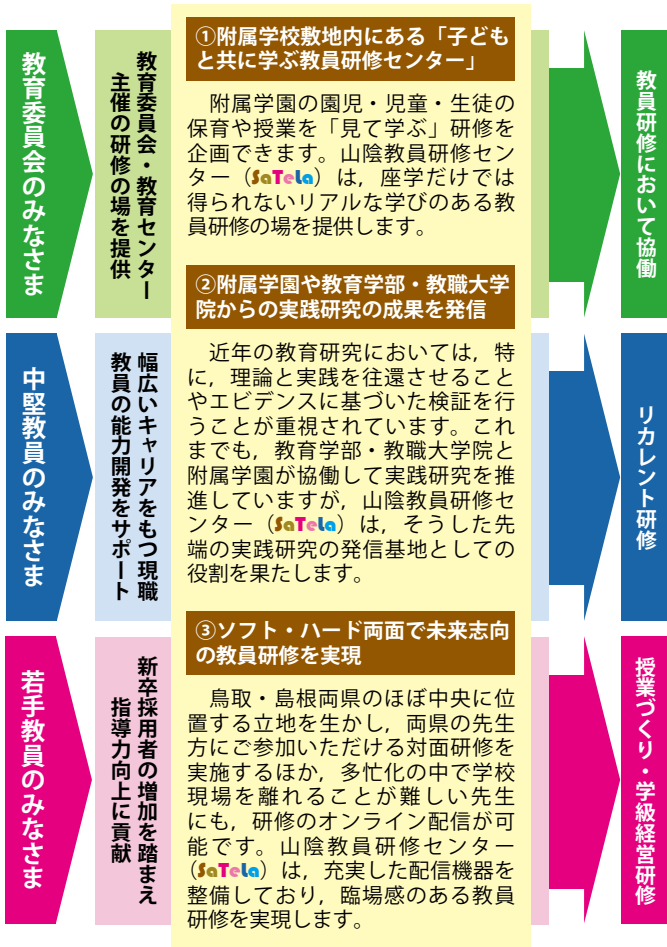


SaTelaの機能と役割

山陰教員研修センター（SaTela）は、島根・鳥取両県教育委員会と島根大学教育学部が一体となり、教員の養成から採用後の研修までの一体的な教員育成システムを実現する「場」としての役割を担います。



山陰教員研修センター（SaTela）内に設置された「未来創造ラボ」や「教職大学院附属学園サテライト」は、アクティブ・ラーニング型の教室です。大型のホワイトボードやグループワークに適した設備をそろえています。今後アクティブ・ラーニング型教室の設置を検討されている学校のモデル教室としてのご視察も歓迎です。

SaTelaの位置づけ

山陰教員研修センター（SaTela）は、島根・鳥取両県教育委員会、島根大学教育学部により構成される「山陰教師教育コンソーシアム」の組織の一つとして位置付けられます。研修の企画・立案から効果・検証まで、両県教育委員会と密接に連携しながら運営を行っていきます。



交通アクセス



■お問い合わせ・ご利用のご相談は…

島根大学 教育学部附属 **山陰教員研修センター**

〒690-0882 島根県松江市大輪町 416-4
（島根大学教育学部附属義務教育学校前期課程内）
<https://www.edu.shimane-u.ac.jp/satela/>
e-mail: satela@edu.shimane-u.ac.jp



2022.3



島根大学教育学部附属
山陰教員研修センター

SaTela

San'in Teachers' laboratory

ごあんない

<https://www.edu.shimane-u.ac.jp/satela/>

SaTelaの主な設備

山陰教員研修センター (SaTela) は、教員の養成から採用後の研修まで、一体的な教員育成システムの中で、学部学生、教職大学院生、現職教員のみなさま、指導主事・教育委員会関係のみなさまなど、さまざまな教育関係の方々にご利用いただいています。多様なニーズに応えられるよう、個性的な設備をもった学習空間をご用意しています。

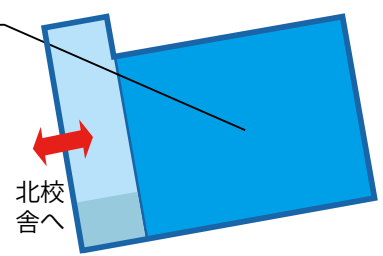
また、「子どもとともに学ぶ教員研修センター」というキャッチフレーズの通り、日常的に教育学部附属義務教育学校前期課程の児童が授業の教室として使うほか、後期課程の生徒や附属幼稚園の園児も利用します。



3F

ちどりホール

大型プロジェクトを完備し、100名程度の規模での発表会や講演会を開催できるホールです。机やいすは移動式になっているため、前面の大型ホワイトボードを活用した比較的多人数の方がご参観可能な授業研究会も実施可能です。



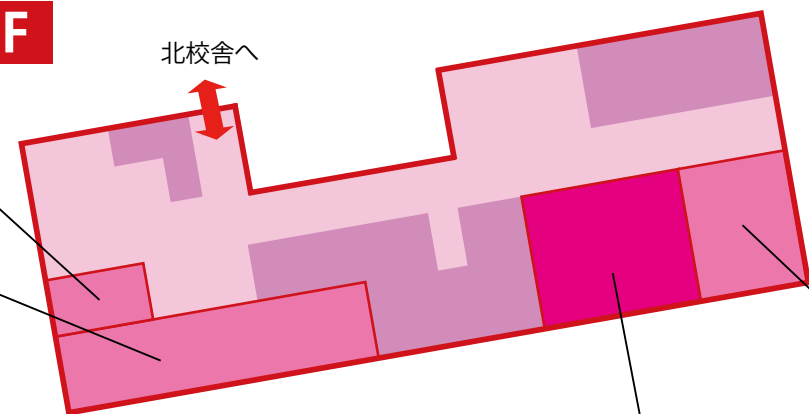
地域・保護者連携室

PTA 活動の拠点としても利用されています。

2F

授業研究室 1・2

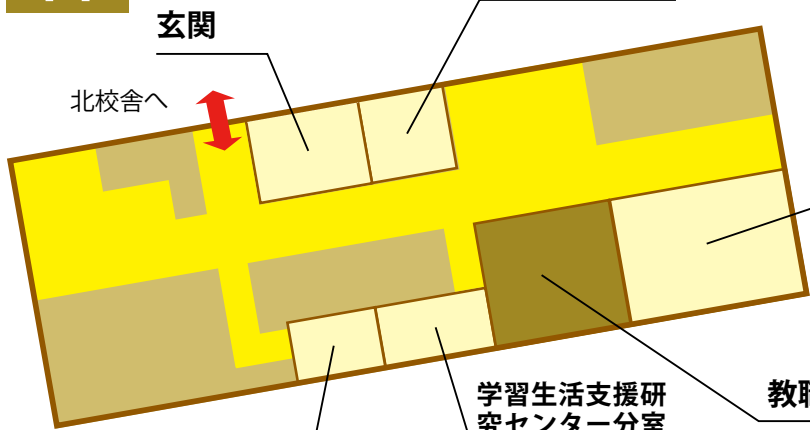
普通教室より大型の机を配置し、児童・生徒の活動の幅を広げる特別教室です。日常の授業で利用されます。また、ロールカーテンを設置し、校務分掌ごとの小グループでの打ち合わせなど教室を仕切って利用することもできます。



模擬授業演習室

児童・生徒用に入っているものと同様な机・いすを配置しており、普通教室での授業を想定した模擬授業を行うことができます。

1F



こころとそだちの相談センター分室

附属学園のスクールカウンセリングを臨床心理士等が担当します。地域にも開放しています。

学習生活支援研究センター分室

附属学園の園児・児童・生徒の支援を担う学園附属の学習生活支援研究センターの分室が設置されています。

研修・教材制作室 1・2

会議や模擬授業等が可能です。教育学部学生の教育実習の控室としても利用しています。

教職大学院附属学園サテライト

附属学園で行われる教職大学院の授業や実習・イベントの拠点で、30名程度の参加者数での授業や研修が可能です。アクティブ・ラーニング型の授業に対応し、授業等のオンライン配信や授業動画の収録なども行うことができます。



各フロアには、テーマカラーを設定しています。

1F ゴールド	2F パープル	3F ブルー

未来創造ラボ

未来創造ラボは、附属義務教育学校の学校設定科目「未来創造科」を始めとしたさまざまな教科等で児童・生徒が主体的に学ぶアクティブ・ラーニング型教室です。教室の前面・背面に大型ホワイトボードを配し、グループ活動に人数も柔軟に対応できるようティア型の机を導入しています。また、3Dプリンタや複合機を設置し、創造的な創作活動も可能となっています。さらに、授業の様子をオンライン研修のために配信可能な設備も備えています。

